

## も く じ

■ 提言の要約 .....	1
1. はじめに .....	2
2. 協働が求められる背景 .....	2
3. 協働をめぐる現状と課題 .....	3
4. 協働の取組事例 .....	7
5. 施策の提言にあたって.....	9
6. 提言 ～ “ひと” づくり『AKBプロジェクト』～ .....	10
7. おわりに .....	14

# 提 言 の 要 約

**協働の定義** 市民、市民活動団体、事業者、行政など地域を構成する様々な主体が、地域課題の解決という共通の目的を達成するために、それぞれの特性を生かし、役割と責任を自覚し、協力・補完し合うこと。

**協働が求められる背景**

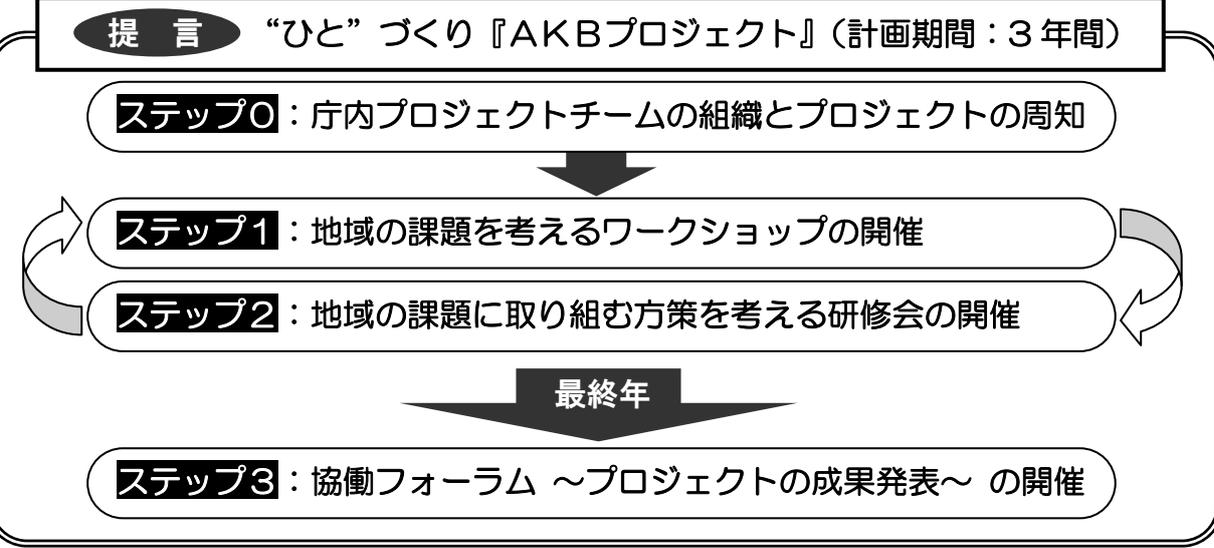
- ◎ 地方分権と規制緩和の進展
- ◎ 社会情勢の変化と市民の価値観の多様化
- ◎ 従来型行政システムの崩壊と新しい公共の領域
- ◎ 市民意識の高まり

**テーマ** 新しい公共の領域において、さらに協働を進め、いかに継続させていくか

課題1 地域住民の意識	課題2 地域活動の資源	課題3 行政の推進体制
社会貢献意識はあるが、行動に移せない市民が多数存在している。	メンバーの高齢化、担い手不足など人材の問題を抱えている。	・地域活動への人的支援が不足している。 ・協働に対する理解が進んでいない。



- ◎活動へのきっかけづくり
- ◎団体と団体、参加者と団体との橋渡し
- ◎職員の協働に対する意識改革
- ◎課題解決に対する意識の高揚
- ◎自発的な行動のバックアップ



**効果** 「市民と市民」、「市民と行政」とが協働で課題解決に取り組み、地域の特性と資源を生かした個性的で豊かな地域づくりが進む